

日本無線(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 「英知と創造力により優れた価値を提供し、人と社会と世界の未来づくりに貢献する」を経営理念とし、1915年の創業以来、無線技術を活用した製品やシステムの提供を通じて顧客の様々なニーズに対応。
- マリンシステム事業では、長年培った船用機器製造への知見と無線通信における高い技術力によって、商船・漁船向けに航海機器/無線機器やブリッジシステムを提供し、特に大型商船向け機器は世界中で運航する多数の船舶で採用されている。



計画の概要

- 安全・安心・効率化の船舶運航に寄与する、付加価値を持つ船上機器の提供や、Smart shipを実現するコンテンツの開発を進め、今後更に必要性が高まる船舶の自律・自動運航に向けた機能やシステムの提供を進める。
- 具体的には、船上システムのマルチファンクションディスプレイ(MFD)※について、AI画像認識、センサフュージョン、危険判断、避航を含むルート生成など、自動運航船の実現に欠かせない他船との衝突自動回避システムの実装を行うとともに、生産性の向上によるコスト削減を図り、普及を目指す。

※レーダ、ECDIS(電子海図情報表示装置)など多様な装置からの情報を、状況に応じて自由に切り替えて表示可能な装置。

<計画実施期間> 2023年7月～2027年12月

<実施場所> 日本無線(株) 長野事業所(長野県長野市)

